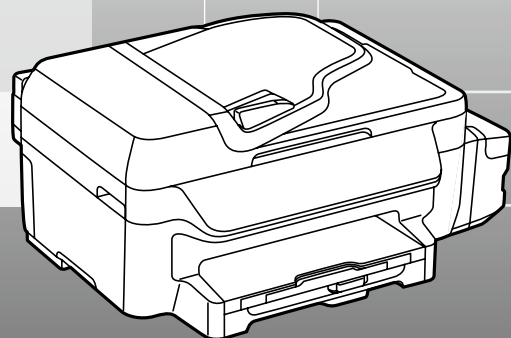


インクジェットプリンター（複合機）共通

# ファクスガイド

ファクスの使い方全般を説明しています。



本書では、EW-M660FT のイラストを使用しております。

## もくじ

マニュアルの使い方とファクス画面の見方 ..... 2

### ■ファクスの準備

電話回線を接続 ..... 4  
プリンターの設定 ..... 6

### ■ファクスを送信する

ファクス送信の基本操作 ..... 8  
いろいろな送信方法 ..... 10

### ■ファクスを受信する

ファクス受信の方法 ..... 11  
いろいろな受信方法 ..... 13  
受信文書の処理方法 ..... 14  
印刷する  
コンピューターに保存する

### ■その他のファクス機能

その他のファクス機能 ..... 16  
各種レポート、リスト印刷  
セキュリティ設定をする  
受信文書を再印刷する  
発信元情報を付けて送信する

### ■アドレス帳

アドレス帳 ..... 18

### ■困ったときは

困ったときは ..... 20  
ファクス機能診断結果一覧  
トラブル対処

### ■付録

メニュー一覧 ..... 24  
文字の入力 ..... 26

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

# マニュアルの使い方とファクス画面の見方

本マニュアルは、プリンターのファクス機能を使うための準備と設定などを説明しております。また、共通マニュアルのため、お使いの機種によって異なる場合があります。用紙のセット方法や操作パネルの見方、コピー、スキャンなどの操作方法是各機種の『ユーザーズガイド』（PDF マニュアル）をご覧ください。

## 記号の意味

### ！重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

### 参考

補足情報や参考情報を記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

【 】

ボタン名を示します。

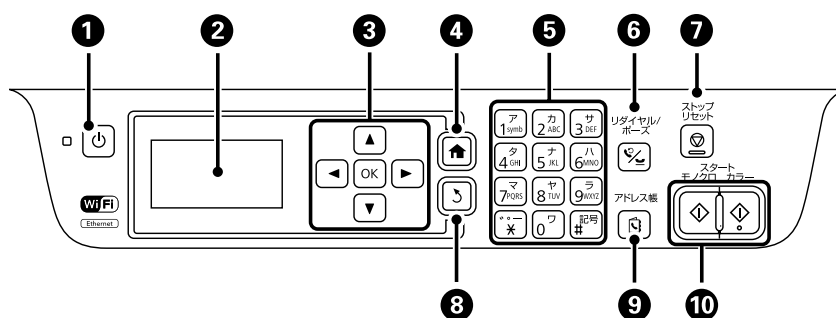
[ ]

パネルの表示（設定値や項目）を示します。

## ご注意

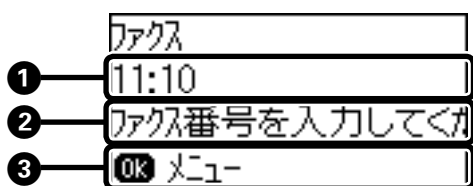
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

## 操作パネル



①	【電源】	電源を入れたり切ったりします。
②	液晶ディスプレイ	項目やメッセージを表示します。
③	【▲】【▼】【◀】【▶】【OK】	【▲】【▼】【◀】【▶】でメニューを選択、【OK】で確定や実行します。
④	【ホーム】	ホーム画面を表示します。
⑤	テンキー（数字キー）	数字や文字の入力をします。
⑥	【リダイヤル / ポーズ】	ファクスで、最後に送信した宛先に再送するか、番号入力時にポーズを入力します。
⑦	【ストップ / リセット】	実行中の動作を中止します。
⑧	【戻る】	前の画面に戻ります。
⑨	【アドレス帳】	アドレス帳を開きます。
⑩	【スタート】	モノクロかカラーでコピーやスキャン、ファクスなどを開始します。

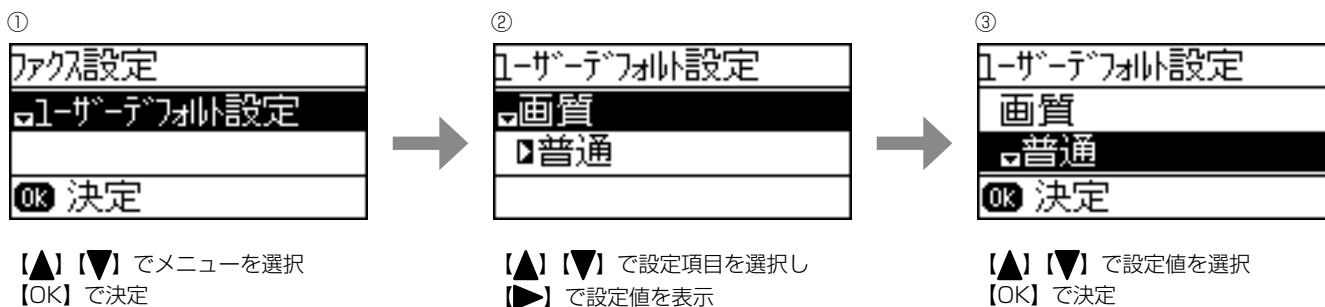
## ファクスモード画面の見方



①	現在の時間か、送信予約した時間が表示されます。
②	送信する電話番号または宛先名が表示されます。
③	操作できるボタンがアイコン表示されます。 ここでは【OK】でメニュー画面に移動することを示しています。

## 設定画面の操作

- 送信時に設定を変更するときは②から操作  
➡「ファクスモードのファクス設定」24 ページ
- その他のファクス設定を変更するときは①から操作  
➡「セットアップモードのファクス設定」25 ページ



# 電話回線を接続

プリンターと電話回線を接続します。プリンターのセットアップ時にファクス設定をしなかったときは、ここから始めます。

## 使用できる電話回線

一般加入電話回線（PSTN）、構内交換機（PBX）で使用できます。

ただし、以下のシステムや電話回線では使用できないことがあります。

- ADSL や光ファイバーなどの IP 電話回線
- デジタル回線（ISDN）
- 一部の構内交換機（PBX）
- 各種サービス（キャッチホンなど）の提供を受けている電話回線
- 加入電話回線との間にターミナルアダプター、VoIP アダプター、スプリッター、ADSL モデムなどの各種アダプターを接続しているとき
- ドアホンやビジネスホン

## 電話回線とプリンターの接続方法

モジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。お手持ちの 6 極 2 芯（RJ-11）のモジュラーケーブルを接続してください。

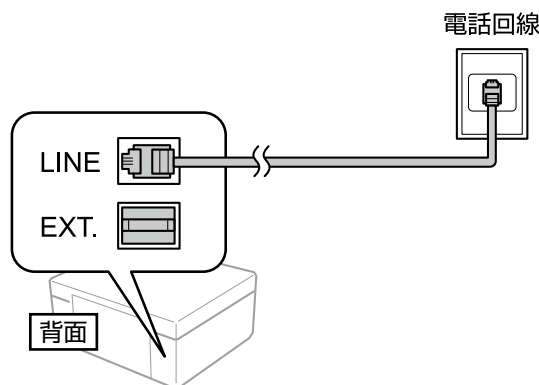
### ！重要

- 外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
- 電話線を分岐して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。

### 参考

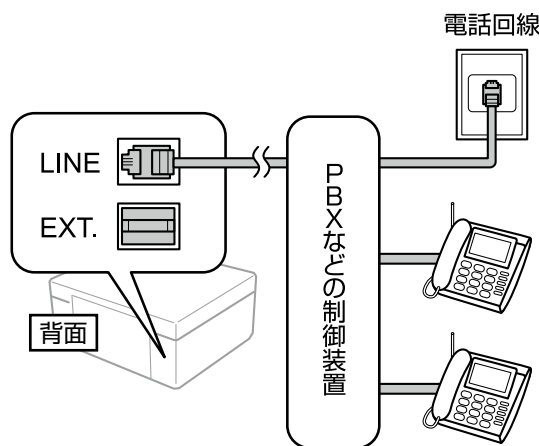
落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

## 一般回線



## 構内交換機（PBX）

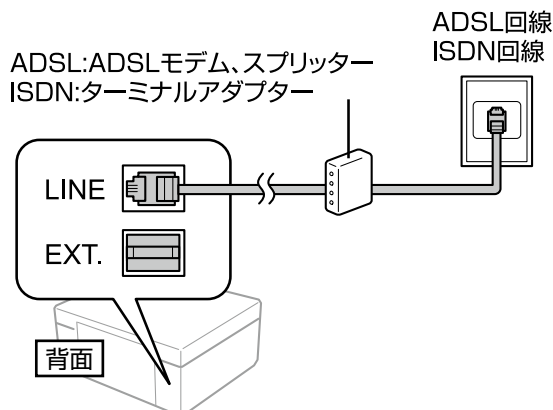
構内交換機を使った内線電話でご利用のときは、電話回線と本製品の間に PBX などの制御装置があります。



## ADSL/ISDN

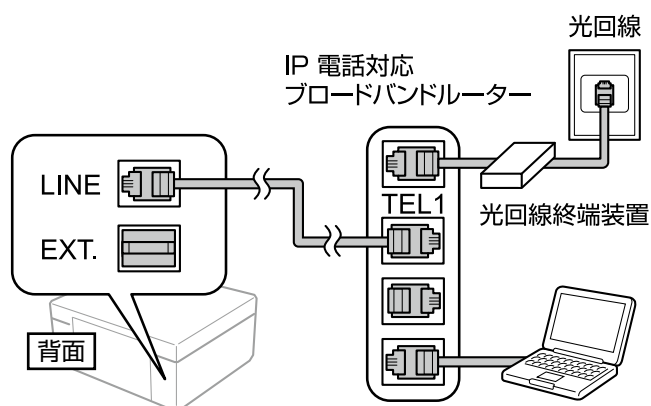
ADSL 環境で使用するときは ADSL モデム（別にスプリッターが必要な場合もあります）、ISDN 回線で使用するときはターミナルアダプターに接続してください。

設定の詳細はモデムまたはターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。



## 光回線

光回線で使用するときは IP 電話対応のブロードバンドルーターに接続します。詳細はご契約の回線業者様に確認してください。



### 参考

2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL1 (ポート名称はルーターにより異なります。A や 1 などの先頭の番号) に接続してください。

## 電話機とプリンターの接続方法

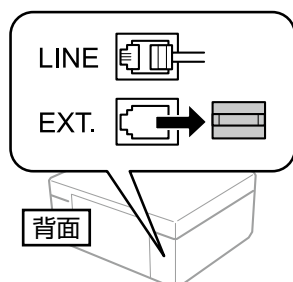
1 つの電話回線で、ファクスも電話も使用したいときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

### 参考

- ファクス機能付き電話機は、ファクス機能を無効にしてから接続してください。詳細は電話機のマニュアルをご覧ください。
- 留守番電話機能を使うにはプリンターの設定が必要です。  
☞「ファクス受信の方法」-「使い方から受信方法を選択する」12 ページ

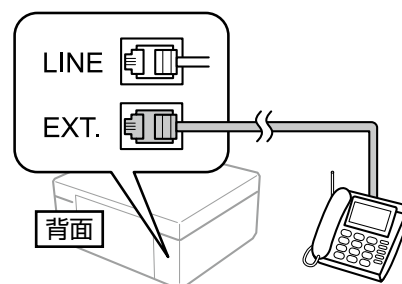
1

プリンターの EXT. ポートからキャップを外します。



2

プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続します。



3

外付け電話機の受話器を上げて通信方法の選択メッセージが表示されることを確認します。

表示されないときは、モジュラーケーブルの接続位置を確認してください。それでも表示されないときは以下をご覧ください。

☞「困ったときは」20 ページ

# プリンターの設定

プリンターをファクスとして使うには設定が必要です。以下の2通りの方法で設定できます。

- ファクス設定ウィザードで設定
- 個別に項目を選んで設定

プリンターを電話回線に接続してから設定してください。また、引っ越しなどで環境が変わったときは設定し直してください。

## 【ファクス設定ウィザード】で設定する

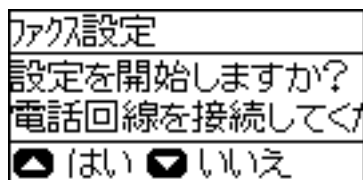
ファクスを使うために必要なプリンター設定を、画面の指示に従って行います。「ファクス設定ウィザード」は初回電源投入時にも自動で表示されます。

**1** ホーム画面で【セットアップ】を選択します。

**2** 【ファクス設定】 - 【ファクス設定ウィザード】を選択します。

**3** 【▲】を押します。

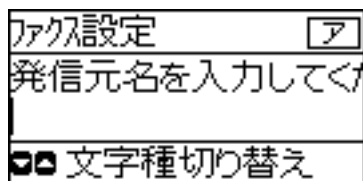
この後は、画面の指示に従って進めます。



**4** 文字入力画面が表示されたら、発信元名（会社名や自分の名前など）と発信元番号（接続した回線の電話番号）を入力します。

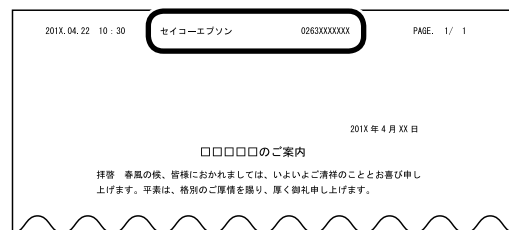
入力方法は、以下をご覧ください。

☞「文字の入力」26 ページ



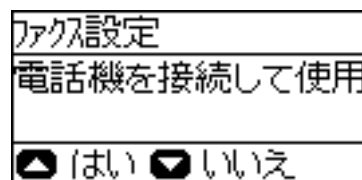
### 参考

登録した発信元名と発信元番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。



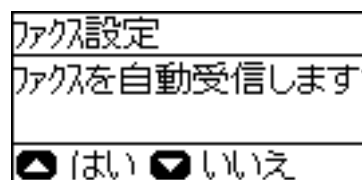
**5**

受信モードを設定します。



【▼】（いいえ）：「自動」に設定されます。

【▲】（はい）：外付け電話機を使用する設定にして次の画面に進みます。



【▼】（いいえ）：「手動」に設定されます。

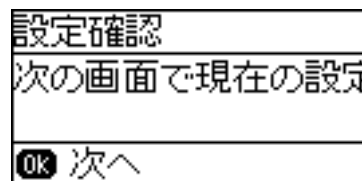
【▲】（はい）：「自動」に設定されます。

**6**

設定を確認します。

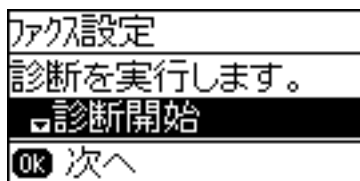
【OK】を押して手順4～5で設定した内容が表示されているか【▲】【▼】で確認し、【OK】を押します。

修正する場合は【戻る】ボタンを押してください。



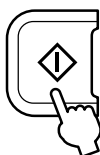
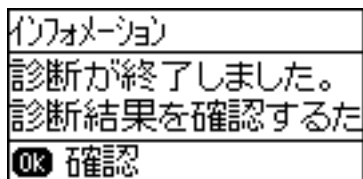
## 7 【診断開始】を選択します。

プリンターの接続や回線接続を確認して送受信ができる状態が確認します。



## 8 【スタート】ボタンを押します。

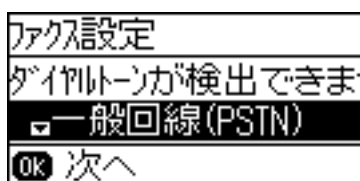
診断結果を印刷します。



ファクス診断レポートにエラーが表示されたら、「対処方法」に従って対処します。

☞「困ったときは」-「ファクス機能診断結果一覧」20 ページ

画面にメッセージが表示されたら画面に従って対処してください。

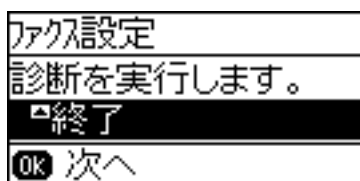


画面は表示例です。

## 9 設定を確認します。

診断時に設定した内容（通信モードや接続回線など）を【▲】【▼】で確認し【OK】を押します。

## 10 【診断開始】が再度表示されたら、【▼】を押して【終了】を選択します。



以上で終了です。

## 項目を選んで設定する

【ファクス設定ウィザード】で受信モードなどの基本設定をしてから、必要に応じてその他の項目を設定します。詳細は以下をご覧ください。

☞「メニュー一覧」-「セットアップモードのファクス設定」-「基本設定」25 ページ

設定を変更後はホーム画面で【セットアップ】-【ファクス設定】-【ファクス機能診断】を実施してください。

ファクス診断レポートにエラーが表示されたら、「対処方法」に従って対処します。

☞「困ったときは」-「ファクス機能診断結果一覧」20 ページ

# ファクス送信の基本操作

カラーまたはモノクロでファクスを送信します。原稿に合わせて送信設定を変更できます。

## 参考

ファクスの送信時に、相手先が話し中などでつながらないときは自動で 1 分おきに 2 回までリダイヤルします。

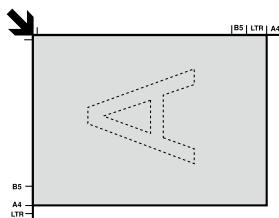
## プリンターから直接ダイヤルする

操作パネルから宛先を指定して送信します。

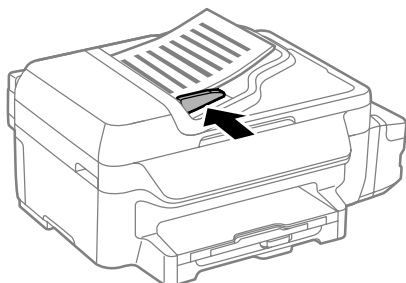
### 1 原稿をセットします。

一度に送れる原稿は 100 ページまでです。

原稿台



ADF



### 2 ホーム画面で【ファクス】を選択します。

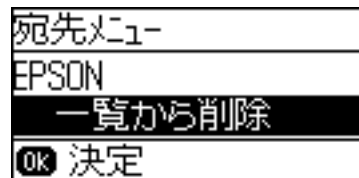
### 3 宛先を入力します。

- 直接入力：テンキーで宛先（ファクス番号）を入力して【OK】を押します。
- アドレス帳から選択：【アドレス帳】を押し、宛先を選択して【OK】を押します。
- 最後に送信した宛先に送る：【リダイヤル/リセット】を押します。

直接入力やアドレス帳からの入力と組み合わせて、複数の宛先（モノクロ送信は 30 件、カラー送信は 1 件のみ）を指定できます。

## 参考

- 選択した宛先を削除または編集するには【▶】を押して、[一覧から削除] か [宛先編集] を選択します。



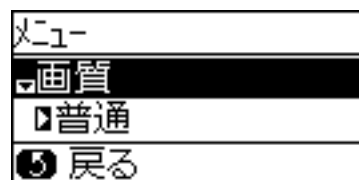
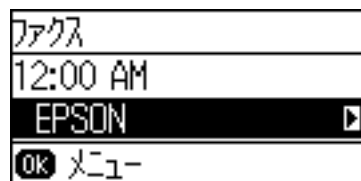
- 外線発信者番号を設定しているときは、電話番号の先頭に「#」を入力してください。

### 4

必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

☞「メニュー一覧」24 ページ

【OK】を押すとメニュー画面が表示され、画質や濃度を変更できます。



設定が終了したら【戻る】を押してファクストップ画面に戻ります。

### 5

【スタート】を押します。

両面原稿のカラー送信はできません。

## 参考

- カラー送信は、読み取りながら送信するため通信に時間がかかります。また、カラー送信中は他の操作はできません。
- グループダイヤルを指定したときは、モノクロの【スタート】のみ有効です。

送信を中止するときは【ストップ】を押してください。



## 外付け電話機からダイヤルする (手動送信)

ファクスを送信する前に通話したいときや、相手先が自動でファクスに切り換わらないときに外付け電話機を使って送信します。

- 1 原稿をセットします。**  
☞「ファクス送信の基本操作」8 ページ
- 2 外付け電話機の受話器を上げます。**  
通信方法のメッセージが表示されたら [送信] を選択します。
- 3 必要に応じて画質や送信方法などを設定します。**  
【OK】を押してメニュー画面で設定します。設定が終了したら【戻る】を押してファクストップ画面に戻ります。
- 4 外付け電話機から送信先にダイヤルします。**
- 5 ファクス信号（ピー音）が聞こえたら【スタート】を押して受話器を置きます。**

### 参考

外付け電話機からの送信時は、読み取りながら送信するため時間がかかります。送信中は他の操作はできません。

この後は画面の指示に従って操作してください。  
送信を中止するときは【ストップ】を押してください。

# いろいろな送信方法

## 指定した時刻に送信する (時刻指定送信)

指定した時刻にモノクロ文書を送信します。  
指定時刻にプリンターの電源が入っていないときは、電源を入れた時点で送信が開始されます。

- 1 原稿をセットします。  
☞「ファクス送信の基本操作」8 ページ
- 2 ホーム画面から【ファクス】を選択します。
- 3 宛先を入力します。
- 4 【OK】を押して、[時刻指定送信]を選択します。
- 5 【オン】を選択し、送信予定時間を入力して【OK】を押します。  
必要に応じて【▲】【▼】で濃度などの送信設定を変更します。  
☞「ファクス送信の基本操作」8 ページ
- 6 【戻る】を押して、ファクストップ画面で【スタート】を押します。  
この後は画面の指示に従って操作してください。時刻指定ファクスが送信されるまで、他のファクスは送信できません。送信を中止するときは【ストップ】を押してください。

## 大量ページのモノクロ原稿を送信する (ダイレクト送信)

モノクロ送信時は、読み取った原稿をプリンターのメモリーに保存してから送信します。そのためメモリーが不足して送信できないことがあります。[ダイレクト送信]を有効にすると確実に送信できます。

### 参考

- 入力できる宛先は 1 件のみです。
- 読み取りながら送信するため、時間がかかります。

ファクストップ画面で【OK】を押して、[ダイレクト送信]で【オン】に設定します。

## コンピューターからファクスを送信する

コンピューターに「FAX Utility」をインストールすると、PC-FAX ドライバーを使ってファクス送信できます。「PC-FAX ドライバー」はアプリケーションソフトで作成した文書などのデータを、コンピューターからそのままファクス送信するソフトウェアです。「FAX Utility」、「PC-FAX ドライバー」のインストール方法や起動方法は、『ユーザズガイド』（PDF マニュアル）をご覧ください。操作方法は、「FAX Utility」、「PC-FAX ドライバー」のヘルプをご覧ください。[ヘルプ] または [?] をクリックすると、ヘルプが表示されます。

# ファクス受信の方法

ファクス受信モードには、以下の2通りがあります。

- プリンターだけで受信（自動受信）
- 外付け電話機で受けてから受信（手動受信）

受信方法がわからない方は以下をご覧ください。

🔗「使い方から受信方法を選択する」12 ページ

## 受信モードを設定する

受信モードを設定します。プリンターのセットアップで「ファクス設定ウィザード」を実行したときは完了しています。変更が必要なときは以下を実施します。

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】 - 【受信設定】を選択します。
- 3 受信モードを選択します。

## 自動受信

自動受信はファクス専用でご使用になる方やファクス利用が多い方にお勧めです。

設定した回数（初期値は5回）の着信音が鳴り終わると、自動的にファクス受信を開始します。初期値は自動受信に設定されています。

### ！重要

外付け電話機を接続しないときは、必ず自動受信モードに設定してください。

### 参考

【呼び出し回数】の設定は、以下をご覧ください。

🔗「メニュー一覧」24 ページ

## 手動受信

ファクス利用が少ない方や一度電話に出てから受信したい方にお勧めです。

外付け電話機で電話を受けてからプリンター操作で受信を開始します。

### 参考

リモート受信を設定しておくと、プリンターで操作しなくても外付け電話機だけで受信が開始できます。

🔗「いろいろな受信方法」 - 「外付け電話機だけで受信する（リモート受信）」13 ページ

## 手動受信の操作

- 1 外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。
- 2 ファクス信号（ポー音）を確認します。
- 3 【受信】を選択し【スタート】を押してから、受話器を置きます。

## 使い方から受信方法を選択する

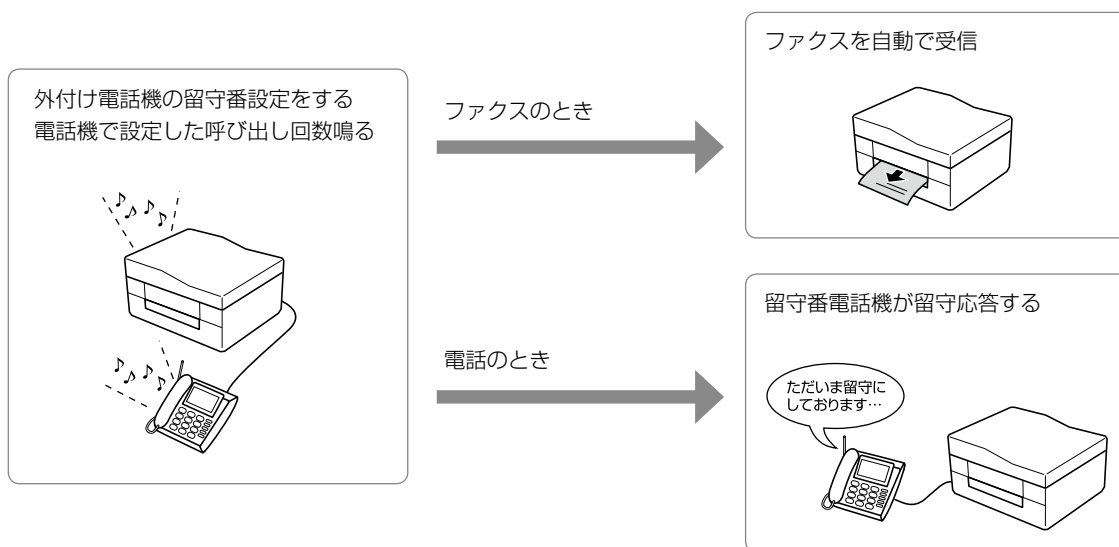
ご使用の環境に合わせて受信方法を選択してください。初期値は「自動」に設定されています。

外付け電話機	使用環境	受信モード	動作
接続しない	電話回線をファクス専用で使用する	自動	
接続する	電話回線が1回線で、主に通話で使用する	手動	<p>リモート受信を設定しておく、外付け電話機の操作だけで、受信が開始できます。</p> <p>☞「いろいろな受信方法」-「外付け電話機だけで受信する（リモート受信）」13 ページ</p>

### 留守番電話の受信設定

#### 留守番機能付き電話機を接続

留守番機能を使うには設定が必要です。



- プリンターの受信モードは「自動」に設定します。
- 自動受信するまでの呼び出し回数を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。少ないと先にプリンターが応答を始めるため留守番電話への録音や通話できません。電話機の呼び出し回数の設定は電話機のマニュアルをご覧ください。

# いろいろな受信方法

## ポーリング受信する

相手先のファクス機にダイヤルして、蓄積されたポーリング用文書を受信します。ファクス情報サービスなどから情報を受け取るときに使用します。

### 参考

音声ガイダンスのファクス情報サービスを利用するときは外付け電話機を使用して接続してください。

- 1 ホーム画面から【ファクス】を選択します。
- 2 【OK】を押し、【ポーリング受信】で【オン】を選択します。
- 3 【戻る】を押してファクストップ画面でファクス番号を入力します。  
頻繁にポーリング受信する宛先はアドレス帳に登録しておく便利です。
- 4 【スタート】を押します。  
受信を中止するときは【ストップ】を押してください。

## 外付け電話機だけで受信する (リモート受信)

手動受信では受話器を上げた後にプリンターの操作が必要です。リモート受信を設定すると外付け電話機の操作だけでファクス受信ができます。

### リモート受信を設定する

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】 - 【受信設定】を選択します。
- 3 【リモート受信】で【オン】を選択します。

- 4 起動コードに、2桁（0-9、\*、#の組み合わせ）の数字を入力して確定します。

初期値は【\*\*】です。変更するには【◀】で初期値を削除してください。

- 5 【OK】を押します。

## リモート受信する

リモート受信の操作はトーン信号（ピッポッパツ）に対応した電話機のみです。

- 1 外付け電話機の着信音が鳴ったら受話器を上げます。
- 2 ファクス信号（ポー音）を確認したら、設定した起動コードを外付け電話機から入力します。
- 3 受信を開始したら受話器を置きます。


# 受信文書の処理方法

受信した文書は、印刷、保存、印刷して保存もするのいずれかの方法で処理できます。

## 印刷する

保存の設定をしていない場合は、受信文書は自動で印刷されます。

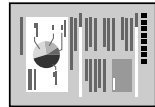
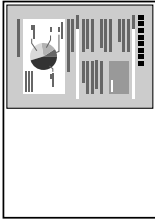

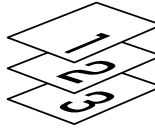
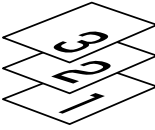
### 参考

保存も印刷もしたいときは、以下をご覧ください。  
 「コンピューターに保存する」 15 ページ

## 印刷設定を変更する

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】を選択します。
- 3 【出力設定】を選択して、以下の項目を設定します。

項目名	説明
自動縮小印刷	受信文書のサイズが用紙サイズより大きいときに、縮小印刷するかどうか設定します。 データによっては縮小できないことがあります。無効にすると複数ページに印刷されたり、2 枚目が白紙になったりします。初期値は【オン】です。

項目名	説明
自動回転印刷	<p>給紙装置設定が A5 に設定されているときに、A5 サイズ横長の文書を受信すると、自動で回転させて A5 サイズの用紙に印刷します。 この設定が無効なときは A4 サイズの用紙として印刷します。初期値は【オン】です。</p> <p>A5 横長で受信</p>  <p>無効：A4 に印刷</p>  <p>有効：A5 に印刷</p> 
正順出力	<p>複数ページの受信文書を正順で出力するように設定します。メモリーの空き容量が少ないときは正順出力されないことがあります。初期値は【オン】です。</p> <p>有効</p>  <p>無効</p> 
印刷開始タイミング	<p>受信文書の印刷開始タイミングを設定します。[全ページ受信後] は全てのページを受信後、1 ページ目から印刷開始します。[最初のページ受信後] は 1 ページ目を受信後、随時印刷を開始します。コピー中などで印刷できないときは、印刷可能時点でまとめて印刷します。初期値は【全ページ受信後】です。</p>
印刷停止時間の設定	<p>夜間や不在時など印刷したくない場合にご利用ください。ファクス受信文書の印刷を一時的に停止します。有効に設定したときは停止時間と再開時間を入力してください。受信文書はメモリーに蓄積されるため、メモリーの空き容量にご注意ください。初期値は【オフ】です。</p>

## コンピューターに保存する

受信文書を直接コンピューターに保存できます。プリンターで受信した文書を直接コンピューターに保存するには、「FAX Utility」での設定が必要です。

### ！重要

コンピューターに保存する前に、受信文書はプリンターのメモリーに一時保存されます。メモリーの空き容量が不足すると送受信ができないため、保存先のコンピューターは起動しておいてください。

- 1 受信文書を保存するコンピューターをプリンターに接続して、「FAX Utility」を起動します。

### 参考

「FAX Utility」はファクスの送受信や各種設定をするソフトウェアです。インストールや起動方法は『ユーザズガイド』（PDF マニュアル）をご覧ください。

- 2 [プリンターのファクス設定] (Windows) または [ファクス受信モニター] (Mac OS X) を選択します。

プリンターの選択画面が表示されたらお使いのプリンターを選択します。

- 3 [受信ファクスの出力設定] - [このコンピューターで保存する] を選択します。

保存と同時に、自動で印刷もしたいときは次の手順に進みます。

- 4 プリンターのホーム画面で [セットアップ] - [ファクス設定] を選択します。

- 5 [出力設定] - [受信ファクスの処理] - [保存 (印刷もする)] を選択します。

[印刷] を選択すると、コンピューターへの保存は解除されます。

# その他のファクス機能

## 各種レポート、リスト印刷

ファクスに関する各種レポートが印刷できます。また、レポートによっては自動印刷やレポートに画像の一部を添付する設定ができます。

### レポートを印刷する

トラブルなどで、レポートが必要なときに印刷します。

- 1 ホーム画面で【ファクス】を選択します。
- 2 【OK】を押して【レポート印刷】を選択します。
- 3 印刷する項目を選択します。

項目名	説明
ファクス機能設定リスト	ファクス設定の設定値を印刷します。
通信管理レポート	送受信結果の一覧を印刷または表示します。
通信結果レポート	最後に実行したファクス送信またはポーリング受信の通信結果を印刷します。
プロトコルログ	最後に送受信したファクスの詳細な通信レポートを印刷します。

### レポートの出力設定をする

各種レポートの出力設定をします。

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】 - 【出力設定】を選択します。

## 3 レポートの出力設定項目を選択します。

項目名	説明
結果レポート内画像添付	レポートに送信文書の1ページの画像を添付して印刷します。 [添付する (画像大)] はページの先頭部分を添付します。[添付する (画像小)] はページ全体を縮小して添付します。初期値は [添付しない] です。
通信管理レポート自動印刷	通信管理レポートを自動で印刷します。 [オン (30 件毎)] はファクス履歴が 30 件溜まると印刷します。[オン (指定時刻)] は指定した時刻に印刷します。ただし、履歴が 30 件を超えると指定時刻前に印刷します。初期値は [オフ] です。
レポート形式	通信管理レポート、通信結果レポートの表示形式を設定します。[詳細情報] はエラーコードが表示され、[簡易情報] では [通信エラー] とだけ表示されます。初期値は [簡易情報] です。

通信結果レポートを自動で印刷する設定をします。

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】 - 【ユーザーデフォルト設定】 - 【通信結果レポート】を選択します。
- 3 自動で印刷する条件を設定します。

設定値	説明
エラー時のみ	送信できなかったときだけ印刷します。
オン	送信時は常に印刷します。
オフ	通信結果レポートは印刷しません。



## セキュリティ設定をする

バックアップデータの削除方法が選択できます。

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】 - 【セキュリティ設定】を選択します。
- 3 項目を選択します。

項目名	説明
バックアップデータ自動消去	メモリーに蓄積された送受信文書は不要になった時点（送信や印刷、保存など）で自動削除されますが、実際にはすぐには消されずにメモリー内に残ります。この設定を有効にすると削除と同時にメモリーから完全に消去します。 [バックアップデータ自動消去]は自動でメモリーから完全消去します。初期値は【オフ】です。 [バックアップデータを消去]は手動でメモリーから完全に消去します。プリンターを譲渡または廃棄するときに実行してください。
バックアップデータを消去	

## 受信文書を再印刷する

印刷済みの受信文書を再印刷できます。メモリーに保存されている全ての受信文書が新しいものから順に印刷されます。ただし、メモリーが不足すると印刷済みの文書は古い順から自動で削除されます。

- 1 ホーム画面で【ファクス】を選択します。
- 2 【OK】を押して、[受信文書の再印刷]を選択します。
- 3 【スタート】を押します。
- 4 対象の文書が印刷されたら【ストップ】を押して印刷を中止します。

## 発信元情報を付けて送信する

発信元情報（発信元の名前とファクス番号）が、受信側で印刷される位置を設定します。

- 1 ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
- 2 【ファクス設定】 - 【基本設定】 - 【送信元情報の付加】を選択します。
- 3 印刷位置を設定します。

\* 初期値

設定値	説明
画像の外側 *	先端の余白に発信元情報を入れて送信します。送信文書のサイズによっては、受信側で2ページ目が印刷されます。
画像の内側	スキャンした画像の先端（上から約7mm）部分に発信元情報を入れて送信します。そのため、この部分の画像は欠落しますが、受信側で印刷を1ページに納めることができます。
しない	発信元情報を入れずに送信します。

# アドレス帳

アドレス帳を使うとファクス番号の入力が簡単にできます。アドレス帳への登録は、「FAX Utility」からもできます。

## プリンターのアドレス帳に登録する

頻繁に利用する宛先をアドレス帳から呼び出せます。また、グループ登録すると複数の宛先に同時に送信できます。

### 参考

- アドレス帳には 60 件登録できます。
- 構内交換機 (PBX) の接続回線で [外線発信者番号] を登録したときは、ファクスの電話番号の先頭に「#」を付けて登録してください。  
例) #026352XXXX
- ファクス番号は 64 桁まで、宛先名 / グループ名は 30 文字まで入力できます。

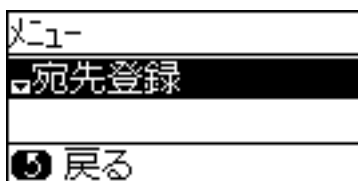
## 宛先を登録する

### 参考

文字の入力方法は、以下をご覧ください。  
☞「文字の入力」26 ページ

**1** ホーム画面で [ファクス] を選択してから、[アドレス帳] を押します。

**2** 【#】を押して [宛先登録] を選択します。



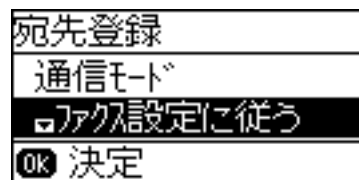
**3** 登録する短縮番号を選択します。

**4** 宛先名を入力します。

**5** ファクス番号を入力します。

6

【▶】を押して、通信モードを選択します。



### 参考

通信開始速度を設定します。通信エラーが頻繁に起きるときや、海外または IP 電話環境で通信するときは [9.6kbps (G3)] をお勧めします。

7

【OK】を押します。

## グループを登録する

### 参考

文字の入力方法は、以下をご覧ください。  
☞「文字の入力」26 ページ

**1** ホーム画面で [ファクス] を選択してから、[アドレス帳] を押します。

**2** 【#】を押して、[グループ登録] を選択します。



**3** 登録する短縮番号を選択します。

**4** グループ名を入力します。

- 5 アドレス一覧から【▲】【▼】でグループにするアドレスを選択し【\*】を押します。

宛先に\*が表示されます。解除したいときはもう一度【\*】を押します。

グループ登録	[00]
*01 EPSON	
0123456789	
* 選択	

- 6 全て（30 件以内）選択したら【OK】を押します。

## 「FAX Utility」から登録する

「FAX Utility」を使うとコンピューターで管理しているデータ\*をプリンターのアドレス帳に登録できます。

\*：Windows は、「FAX Utility」で管理している電話帳やその他のアプリケーションのアドレス帳。Mac OS X は、連絡先やアドレスブックの情報。

プリンターのアドレス帳へ登録する方法は「FAX Utility」のヘルプをご覧ください。

「FAX Utility」のインストールや起動方法は『ユーザーズガイド』（PDF マニュアル）をご覧ください。

### ！重要

不意の故障に備え、プリンターのアドレス帳のデータはこまめにバックアップすることをお勧めします。「FAX Utility」のバックアップ機能を使えば簡単にプリンターのアドレス帳をバックアップできます。

## 登録内容を編集、削除する

- 1 ホーム画面で【ファクス】を選択してから、【アドレス帳】を押します。

- 2 編集したいアドレスを選択して【▶】を押します。

- 3 【編集】または【削除】を選択します。

アドレス帳
01 EPSON
▶ 削除
OK 決定

この後は画面の指示に従って操作してください。

## アドレス帳を印刷する

プリンターに登録したアドレス帳の一覧を印刷できます。

- 1 ホーム画面で【ファクス】を選択してから、【アドレス帳】を押します。

- 2 【#】を押して【アドレス帳印刷】を選択して【OK】を押します。

メニュー
▶ アドレス帳印刷
OK 決定

- 3 【スタート】を押します。

# 困ったときは

## ファクス機能診断結果一覧

ファクス機能診断レポートの対処方法は以下をご覧ください。

ファクス機能診断はホーム画面から [セットアップ] - [ファクス設定] - [ファクス機能診断] で実施します。

診断結果	対処方法
正常です。	ファクスは問題なく送受信できます。
電話回線に正しく接続されていません。	接続方法が間違っています。モジュラーケーブルの接続をやり直してください。 ☞「電話回線を接続」 4 ページ
モジュラーケーブルが EXT. ポートに接続されています。	接続方法が間違っています。モジュラーケーブルの接続をやり直してください。 ☞「電話回線を接続」 4 ページ
ダイヤルトーン検出できませんでした。	回線接続時に回線側からダイヤルトーンが聞こえない、または標準的なダイヤルトーンでないため検出できません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般回線以外 (PBX や ADSL、ISDN など) で使用しているときは接続回線を [構内交換機 (PBX)] に設定してください。</li> <li>[ダイヤルトーン検出] を無効に設定してください。ただし、電話番号の最初が抜けるなどで間違った電話番号にダイヤルするおそれがあります。 ☞「メニュー一覧」 24 ページ</li> </ul>
回線状態が不安定です。	スプリッターなどの装置により信号が弱くなることがあります。 電話回線とプリンターを直接接続して再度機能診断を実施してください。診断結果に問題がないときはスプリッターなどの装置に問題があります。接続装置のマニュアルをご覧ください。エラーが表示されたときは使用している電話回線に問題があります。ご契約の回線業者に確認してください。
プリンター本体に異常が見つかりました。	エプソンのインフォメーションセンターに問い合わせてください。

## トラブル対処

現象	対処方法
受信も送信もできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクス機能診断をしてください。 ☞「困ったときは」 - 「ファクス機能診断結果一覧」 20 ページ</li> <li>接続回線の設定を確認してください。[構内交換機 (PBX)] に設定すると通信できることがあります。また外線発信番号が必要な環境では外線発信番号を設定するか電話番号の先頭に外線発信番号を入れてください。 ☞「メニュー一覧」 24 ページ</li> <li>通信モードを [9.6kbps (G3)] にしてください。 ☞「メニュー一覧」 24 ページ</li> <li>電話回線に直接電話機を接続して、電話の発着信ができるか確認してください。正常に動作しないときはご契約の回線業者に確認してください。</li> <li>構内交換機 (PBX) タイプの ISDN 回線専用環境で使用するときは、ご契約の回線業者に確認してください。</li> <li>電話回線の接続でブロードバンドルーターやターミナルアダプターなどを使用しているときは、電源を入れ直してください。</li> </ul> <p>上記の対応をしても改善しないときは、お手元に通信管理レポートを印刷してからエプソンのインフォメーションセンターに問い合わせてください。 レポートの印刷方法は以下をご覧ください。 ☞「その他のファクス機能」 - 「各種レポート、リスト印刷」 16 ページ</p>

<p>送信できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ファクス機能診断をしてください。 ☞「困ったときは」-「ファクス機能診断結果一覧」20 ページ</li> <li>• ダイヤル種別の設定を確認してください。 ☞「メニュー一覧」24 ページ</li> <li>• 接続回線の設定を確認してください。[構内交換機 (PBX)] に設定すると通信できることがあります。また外線発信番号が必要な環境では外線発信番号を設定するか電話番号の先頭に外線発信番号を入れてください。</li> <li>• 通信モードを [9.6kbps (G3)] にしてください。 ☞「メニュー一覧」24 ページ</li> <li>• ダイヤルトーン検出を無効に設定してください。ただし、電話番号の最初が抜けるなどで間違った電話番号にダイヤルするおそれがあります。</li> <li>• 送信先によっては発信元番号が登録されていないと受け付けないことがあります。発信元番号を登録してください。 ☞「メニュー一覧」24 ページ</li> <li>• 電話番号を非通知設定にしているときは、宛先番号の先頭に 186 を付けて発信してみてください。</li> <li>• 送付先の電話番号が正しいか確認してください。</li> <li>• 送信先のファクスが受信できる状態か、送信先に確認してください。</li> </ul> <p>上記の対応をしても改善しないときは、お手元に通信管理レポートを印刷してからエプソンのインフォメーションセンターに問い合わせてください。 レポートの印刷方法は以下をご覧ください。 ☞「その他のファクス機能」-「各種レポート、リスト印刷」16 ページ</p>
<p>メモリー不足のメッセージが表示された</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 受信文書をコンピューターに保存しているときは、プリンターのメモリーに一時保存されます。保存先のコンピューターを起動してください。</li> <li>• モノクロ送信時は、プリンターのメモリーに一時保存してから送信します。ダイレクト送信するか、原稿を分けて送信してください。</li> <li>• 受信文書を印刷しているときは、プリンターのエラー（紙詰まりや用紙なしなど）で印刷できないとプリンターのメモリーに一時保存されます。エラーを解除してから送信元に再送信を依頼してください。</li> </ul>
<p>特定の送信先にファクス送信できない (毎回エラーが表示される)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ダイヤル終了後 50 秒間は送信先の応答を待ちますが、応答までに 50 秒以上かかるとエラーになります。手動ダイヤルでファクス信号（ピー音）が聞こえるまでの時間を確認してください。 ☞「ファクス送信の基本操作」-「外付け電話機からダイヤルする（手動送信）」9 ページ</li> <li>• 50 秒以上かかる場合は、電話番号 + 【%】 を入力して送信してください。ポーズ 1 回につき、約 3 秒間ファクス送信が遅延されますので、必要に応じて 【%】 を増やしてください。</li> <li>• 通信モードを [9.6kbps (G3)] にしてください。 ☞「メニュー一覧」24 ページ</li> <li>• 手動送信で送付先のファクス信号を確認してから送信してください。</li> <li>• アドレス帳から送付先を入力しているときは、登録内容を確認してください。間違っているときは修正してください。詳細は以下をご覧ください。 ☞「アドレス帳」18 ページ</li> </ul> <p>上記の対応をしても改善しないときは、お手元にファクス送信直後のプロトコルログを印刷してからエプソンのインフォメーションセンターに問い合わせてください。 レポートの印刷方法は以下をご覧ください。 ☞「その他のファクス機能」-「各種レポート、リスト印刷」16 ページ</p>

現象	対処方法
特定の送信元からの受信文書が届かない (毎回エラーが表示される)	<p>通信モードを [9.6kbps (G3)] にしてください。  <a href="#">☞「メニュー一覧」 24 ページ</a></p> <p>上記の対応をしても改善しないときは、お手元にファクス受信直後のプロトコルログを印刷してからエプソンのインフォメーションセンターに問い合わせてください。                      レポートの印刷方法は以下をご覧ください。  <a href="#">☞「その他のファクス機能」 - 「各種レポート、リスト印刷」 16 ページ</a></p>
指定時刻に送信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>時刻指定送信は、日付と時刻が設定されていないとできません。プリンターに日付と時刻を設定してください。</li> <li>プリンターの日時がずれていると、指定した時刻に送信できません。プリンターの日時を確認してください。</li> </ul>
きれいに送信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿台と ADF の汚れを取り除いてください。</li> <li>〔画質〕を調整してください。また、文字と写真が混在した原稿は〔写真〕の設定で送信してください。</li> <li>〔濃度〕を調整してください。</li> <li>〔エラー訂正 (ECM)〕を有効にしてください。</li> </ul>
受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクス機能診断をしてください。  <a href="#">☞「困ったときは」 - 「ファクス機能診断結果一覧」 20 ページ</a></li> <li>通信モードを [9.6kbps (G3)] にしてください。  <a href="#">☞「メニュー一覧」 24 ページ</a></li> <li>接続回線の設定を確認してください。〔構内交換機 (PBX)〕に設定すると通信できることがあります。ご利用の回線が内線呼び出し (SIR) になっている場合は、外線呼び出し (IR) に設定すると解決することがあります。回線業者様に確認してください。</li> <li>プリンターの電源と電話回線の接続を確認してください。</li> <li>ボイスワープなどの電話転送サービスを利用しているときは受信できないことがあります。サービスを提供している電話会社様にお問い合わせください。</li> <li>ダイヤルインやモデムダイヤルイン機能は対応していません。該当する場合は、回線業者様に確認してください。</li> <li>F ネット (1300Hz 呼び出し) は対応しておりません。該当する場合は、回線業者様に確認してください。</li> <li>接続されている電話回線が不安定な場合、ファクス送信されていないのに着信中表示が続くことがあります。ご契約の回線業者様に確認してください。</li> </ul> <p>上記の対応をしても改善しないときは、お手元に通信管理レポートを印刷してからエプソンのインフォメーションセンターに問い合わせてください。                      レポートの印刷方法は以下をご覧ください。  <a href="#">☞「その他のファクス機能」 - 「各種レポート、リスト印刷」 16 ページ</a></p>
きれいに受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクス回線設定の〔エラー訂正 (ECM)〕を有効にしてください。  <a href="#">☞「メニュー一覧」 24 ページ</a></li> <li>送信元に「原稿に汚れがないか」「画質の高いモードで送信できないか」確認してください。</li> <li>受信文書を印刷し直してください。  <a href="#">☞「受信文書を再印刷する」 17 ページ</a></li> </ul>
受信ファクスを印刷しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙詰まりやインクカートリッジの交換が必要なときなどプリンターのエラーが発生していると印刷できません。プリンターの状態を確認してください。対処方法は『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル) をご覧ください。</li> <li>〔コンピューターに保存〕を選択すると印刷はしません。設定を確認してください。  <a href="#">☞「受信文書の処理方法」 14 ページ</a></li> </ul>

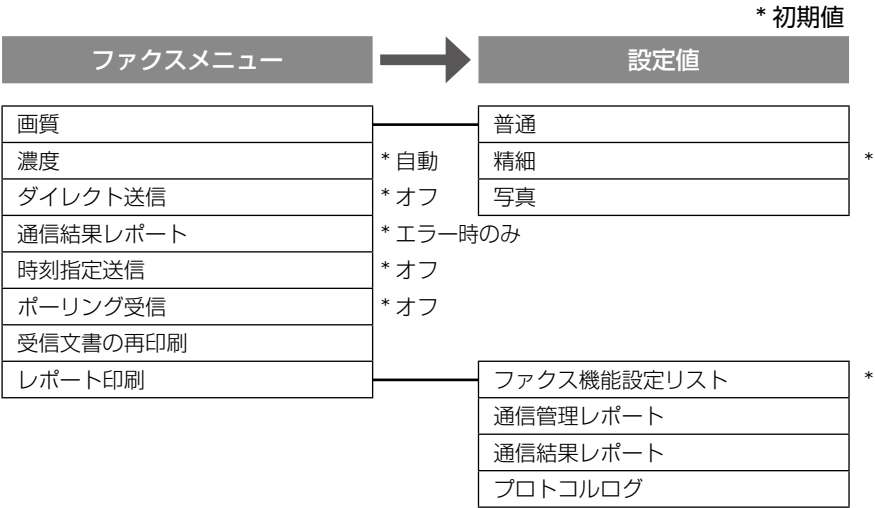
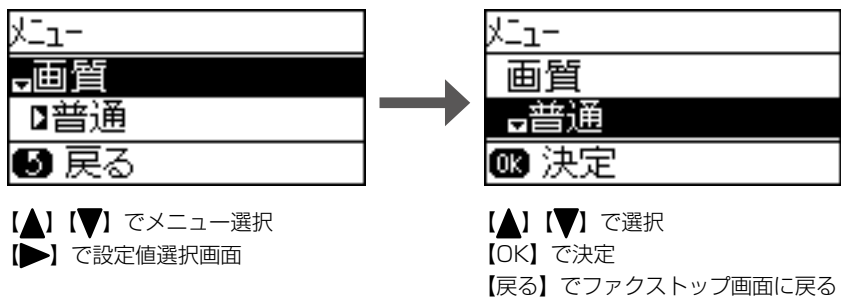
現象	対処方法
通信結果レポートが印刷された	<ul style="list-style-type: none"> <li>再送信してください。</li> </ul>
外付け電話機が使えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクス機能診断をしてください。 ☞「困ったときは」 - 「ファクス機能診断結果一覧」 20 ページ</li> <li>本製品の EXT. ポートに外付け電話機を接続し、受話器を上げて「ツー音」が聞こえるかを確認してください。「ツー音」が聞こえれば電話機に問題はありません。「ツー音」が聞こえないときは、モジュラーケーブルの接続（接続ポートの向き）が正しいか確認してください。 ☞「電話回線を接続」 - 「電話回線とプリンターの接続方法」 4 ページ</li> <li>留守番機能付き電話機を外付け電話機に使用しているときは、自動受信するまでの呼び出し回数は留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。 ☞「ファクス受信の方法」 - 「使い方から受信方法を選択する」 12 ページ</li> </ul>
受信文書に相手先の電話番号が表示されない、または電話番号が間違っって表示される	送信元のファクス機に発信元番号が設定されていないか、登録が間違っている可能性があります。送信元に確認してください。

# メニュー一覧

設定値の説明は、各項目の説明ページ、または各機種の『ユーザーズガイド』（PDF マニュアル）をご確認ください。

## ファクスモードのファクス設定

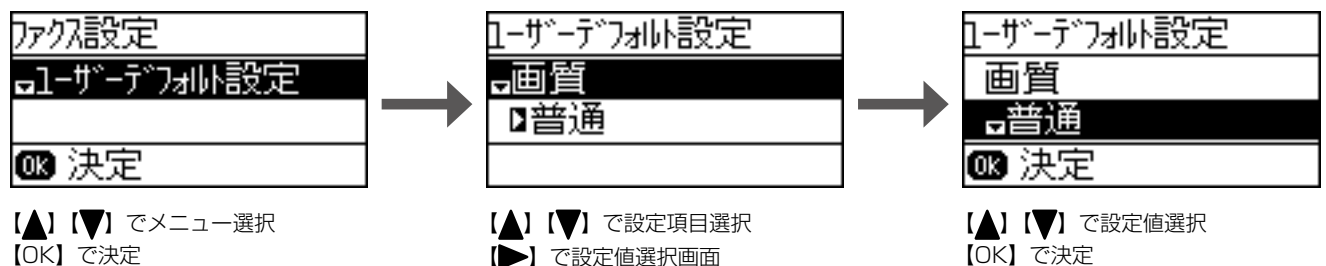
ホーム画面で「ファクス」を選択し、ファクストップ画面で【OK】を押すと表示されます。





## セットアップモードのファクス設定

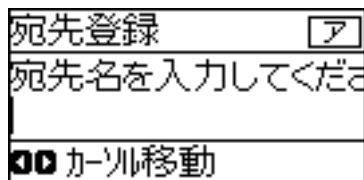
ホーム画面から [セットアップ] - [ファクス設定] を選択すると表示されます。



ファクス設定メニュー	設定項目	設定値	* 初期値
ユーザーデフォルト設定	画質	普通	
	濃度	* 自動	精細 *
	ダイレクト送信	* オフ	写真
	通信結果レポート	* エラー時のみ	
受信設定	受信モード	* 自動	
	呼び出し回数	* 5	
	リモート受信	* オフ	
出力設定	受信ファクスの処理	保存	
	自動縮小印刷	* オン	保存 (印刷もする) *
	自動回転印刷	* オン	印刷 *
	正順出力	* オン	
	印刷開始タイミング		全ページ受信後 *
	印刷停止時間の設定	* オフ	最初のページ受信後
	結果レポート内画像添付	* 添付しない	
	通信管理レポート自動印刷	* オフ	
	レポート形式	* 簡易情報	
基本設定	通信モード	33.6kbps (スーパー G3)	
	エラー訂正 (ECM)	* オン	14.4kbps (G3) *
	ダイヤルトーン検出	* オン	9.6kbps (G3)
	ダイヤル種別	* プッシュ	
	接続回線	* 一般回線 (PSTN)	
	発信元情報の付加		画像の外側 *
	発信元設定	* 発信元名	画像の内側
			しない
セキュリティ設定	バックアップデータ自動消去	* オフ	
	バックアップデータを消去		
ファクス機能診断			
ファクス設定ウィザード			

# 文字の入力

ファクスの宛先や番号を登録するときは、操作パネルのテンキーを使います。



## 操作ボタン

▲▼	入力文字種を切り替えます。 選択中の入力文字種は画面右上に表示されます。
◀	左側に 1 文字ずつ削除します。
OK	入力が終了したら文字を確定します。
⌂	ダイヤル中にポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れます。ポーズは「-」で表示されます。

## 入力できる文字一覧

ア (カタカナ)	1 (数字)	A a (英字・記号)
アイウエオ アイウエオ	1	::<=>?@ (スペース) !" # \$ % & ' ( ) * + , - . / [ ¥ ] ^ _ ` {   } ~
カキクケコ	2	ABC abc
サシスセソ	3	DEF def
タチツテト ッ	4	GHI ghi
ナニヌネノ	5	JKL jkl
ハヒフヘホ	6	MNO mno
マミムメモ	7	PQRS pqrs
ヤユヨ ヤユヨ	8	TUV tuv
ラリルレロ	9	WXYZ wxyz
ワヲン ー、。	0	
* ° -	*	
(スペース) ! # % & ' ( ) * + , - . / : ; = ? @ _ ` [ ] , ·	#	

# MEMO

---

## ●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。  
インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。  
**FAQ** <http://www.epson.jp/faq/>

## ●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

**050-3155-8700**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

## ●エプソン プラスワンサービス \*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

“電話だけではわかりにくい” “もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

### ○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。\*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

### ○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス : 製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン : 製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをいたします。

\*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

## ●修理品送付・持ち込み依頼先 \*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

\*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター:0263-86-7660/鳥取修理センター:0857-77-2202

## ●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者がいたします。

\*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

**050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

\*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

## ●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

\*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

**050-3155-8600**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

## ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

## ●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。 <http://myepson.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて会員登録

## ●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。  
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

## エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

## セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2016.03



\*413242700\*

©2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.  
2016年5月発行  
Printed in XXXXXX